

保証時報

2021
vol.723

10

CONTENTS

P.01 >> 信用保証協会ニュース

- ・サンテレビの情報番組「あんでなサン」の番組コーナー「ふぉーかすサン」に出演しました
- ・情報誌「創業・新分野展開/事業承継 すべての情報 in ひょうご2021」を発刊しました
- ・「国際フロンティア産業メッセ2021」に出展しました
- ・「夢を咲かそう! 女性創業セミナー」を開催しました

P.04 >> 新型コロナウイルス感染症による影響を受けている事業者の皆さまへ

P.05 >> 金融機関インタビュー

P.06 >> ご当地いんぷお

P.07 >> フロンティア ひょうご 株式会社KURASERU

P.09 >> 保証状況



武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル)【西宮市】 P6



サンテレビの情報番組「あんてなサン」の 番組コーナー「ふぉーかすサン」に出演しました

当協会は、認知度向上のため、サンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーを行っています。その取組みの一環として、5月に行ったCM制作に加えて、この度、番組内のコーナー「ふぉーかすサン」に出演しました。武田訓佳さんがナビゲーターとなり、当協会の職場紹介や理事長インタビューを行いました。また、ソーシャルアドバンス(株)様・みなと銀行融資企画部様にも出演協力いただき、保証付き融資のメリットなどをお話ししてもらいました。

9月19日(日)に放送された動画は、サンテレビの公式YouTubeチャンネルに掲載されていますので、QRコードからぜひご覧ください。



理事長インタビューの様子(※放送日時点)



あんでなサン(サンテレビ)
毎週日曜日22時～22時30分放送



情報誌「創業・新分野展開/事業承継 すべての情報 in ひょうご2021」を発刊しました

県内各地で実施されている「創業・新分野展開」や「事業承継」を支援する施策やイベントを集約した、情報誌「創業・新分野展開/事業承継 すべての情報 in ひょうご2021」を発刊しました。

本誌では、県内の支援機関や行政、金融機関等から集めた補助金やセミナー、制度融資、相談窓口など、創業・新分野展開、事業承継を支援する情報を多数掲載しています。

当協会の各事務所・支所に備え付けるほか、県内金融機関や支援機関、県・市町等に配布します。当協会ホームページからもダウンロードが可能ですので、ぜひご活用ください。



「国際フロンティア産業メッセ2021」に出展しました

2021年9月2日、3日の2日間にわたり、神戸国際展示場において開催された「国際フロンティア産業メッセ2021」にて当協会のブースを出展しました。当協会の出展ブースでは、多くの方々に保証協会を知っていただくため、パネルの展示やパンフレットの配布、デジタルサイネージの設置により、信用保証のしくみや各種保証制度の紹介を行いました。

たくさんの方にブースにお立ち寄りいただき、保証協会の事業内容について理解を深めていただきました。



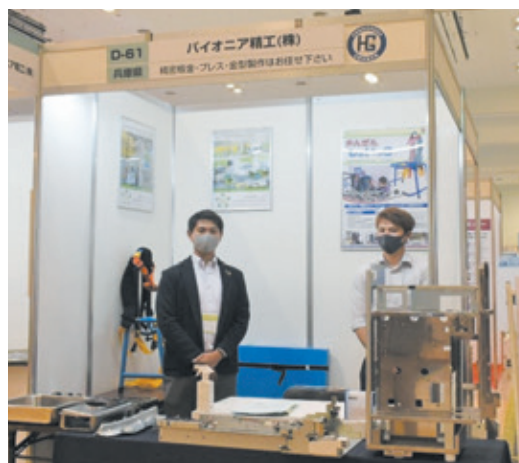
当協会のブースの様子

保証利用企業への出展支援について

当協会は経営支援の取組の一環として、公募により選定した兵庫県下の保証利用企業に対して「国際フロンティア産業メッセ」への出展支援を毎年行っています。今年度は下記の2社の出展支援を行いました。



(株)匠工芸のブース



パイオニア精工(株)のブース

「夢を咲かそう! 女性創業セミナー」を開催しました

2021年9月14日に「夢を咲かそう! 女性創業セミナー」を開催しました。本イベントは、創業予定や創業間もない女性の方を対象に、Web配信形式 (Zoom) にて開催し、23名の方に参加いただきました。

トークセッションでは、ゲストに山本晶子さん ((株) ING GROUP 代表取締役) と大城 賀奈子さん (Atelier CoCo 代表)、そしてファシリテーターとして川崎ますみさん (中小企業診断士) をお迎えし、創業を目指す女性の方へエールを送りました。当協会による創業ミニセミナー、参加者同士の交流会など、多様なプログラムにて、参加者の方にご好評いただきました。



トークセッションの様子

動画配信について

「夢を咲かそう! 女性創業セミナー」については、当日配信したトークセッション・創業ミニセミナーの動画をホームページにて掲載しております。当日参加できなかった方や、もう一度見たい方は、ぜひご覧下さい。

【配信期間】 2021年10月1日(金)～10月22日(金)



新型コロナウイルス感染症による 影響を受けている事業者の皆さまへ

当協会では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業・小規模事業者の皆さまに対して資金繰り支援を行うため、「伴走支援型特別保証制度」「伴走型経営支援特別貸付」の取り扱いを行っています。両制度は経営行動計画作成等の要件を満たした場合、国または兵庫県による保証料補助が行われます。
(下記は主な制度になりますので、詳細につきましては各事務所・支所までお問い合わせください。)

制度概要

融資制度名	対象者	限度額	貸付利率	保証期間	保証人	担保	保証料
伴走支援型特別保証制度	セーフティネット保証(4号・5号 ※1)、危機関連保証のいずれかの認定を取得し、経営行動計画を策定した方	4,000万円	金融機関所定	10年以内 (据置期間5年以内)	法人代表者を除き不要 ※4	必要に応じて徴求	年0.20%相当額 (国または兵庫県による保証料補助が行われ、当初保証料負担が軽減されています)
兵庫県中小企業融資制度 「伴走型経営支援特別貸付」		①4,000万円 ※2 ②2,000万円 ※2	年0.90%	10年以内 (据置期間5年以内 ※3)		原則として不要	

※1 売上高等減少率が15%以上のものに限ります。

※2 ②は、①の4,000万円を本制度で全額利用していることが前提となります。(2口となりますが、合計6,000万円まで申込可能)

※3 危機関連保証で利用する場合、②の据置期間は2年以内となります。

※4 経営者保証免除対応や経営者保証ガイドラインを適用する場合は、連帯保証人は不要です。

「伴走支援型特別保証制度」「伴走型経営支援特別貸付」承諾状況について

(令和3年4月～令和3年8月) ※ 表中の件数及び金額は、両制度を合計したものになります

1. 部署別

(単位: 件、千円)

部署名	件数	金額
神戸事務所	42	982,500
姫路事務所	56	944,700
阪神事務所	54	991,000
但馬支所	1	4,600
淡路支所	23	235,100
西脇支所	8	180,000
加古川支所	8	125,500
合計	192	3,463,400

2. 金融機関別 (件数上位7金融機関)

(単位: 件、千円)

金融機関名	件数	金額
姫路信用金庫	34	635,500
淡陽信用組合	26	293,300
大阪信用金庫	18	300,000
兵庫県信用組合	15	400,000
尼崎信用金庫	14	330,000
関西みらい銀行	11	199,000
みなと銀行	10	212,500

その他の新型コロナウイルス感染症に関する兵庫県中小企業融資制度

融資制度名	限度額	貸付利率	保証期間	対象者	取扱期間
新型コロナウイルス対策貸付	2億8,000万円	年0.70%	10年 (据置期間2年以内)	最近1か月間の売上高等が前年同期に比べて5%以上減少している方	当面の間 実施予定
新型コロナウイルス危機対応貸付				最近1か月間の売上高等が前年同期に比べて15%以上減少している方(危機関連保証の認定が要件)	
借換等貸付 (新型コロナウイルス対策)	5,000万円	金融機関所定	10年 (据置期間1年以内)	兵庫県融資制度等の借入残高があり、既往債務の負担軽減が必要な方(売上減少要件は新型コロナウイルス対策貸付と同様)	令和3年12月31日 融資実行分まで
経営活性化資金 (新型コロナウイルス対策)				速やかな資金調達が必要な方(取扱金融機関と1年以上の与信取引が必要。売上減少要件は新型コロナウイルス対策貸付と同様)	

※ 上記の各制度は概要のため、詳細につきましては、当協会のホームページをご覧ください。各事務所・支所にお問い合わせください。



但馬信用金庫 和田山支店

〒669-5202
朝来市和田山町東谷213-3
☎ 079-672-3328



但馬信用金庫
和田山支店
支店長

柴田 親 様

和田山支店のある朝来市には、雲の上に浮かんでいるように見えることから「天空の城」と呼ばれる竹田城や日本遺産に認定された生野銀山などがあり、観光業が盛んなエリアといえます。産業としては、パネ製造業や金属加工業を営む事業者が多く、支店のあるエリアから少し離れると農業も盛んです。朝来市の特産物の中に岩津ねぎがあります。岩津ねぎは11月下旬に旬を迎えるのですが、熱を加えることで旨みが増すことで知られています。美味しい農産物が育つ豊かな自然にも恵まれた朝来市は、2021年度版「田舎暮らしの本」で、近畿エリアの第2位にランクインしました。



貴店のモットーを教えてください。

当支店は、昭和32年に開設され、以来、地域の皆さまと共存共栄を第一に掲げてきました。そのような中、支店のモットーとして「私たちは、地域と仕事を大切にします」「私たちは、情熱と対話を大切にします」「私たちは、速さとやる気を大切にします」という3点を掲げています。この3点は、当金庫が「あるべき組織風土」として定めている行動指針の根幹でもあります。また、私は支店長として、対話を大切にすることをモットーとしています。職員との対話、お客様との対話など、問題解決や課題発見の鍵は豊かなコミュニケーションの中にあると考えるからです。



貴店の強みを教えてください。

当支店の強みは2点あります。1つは、職員同士のつながりが強く、お客様への対応力が優れていることです。もう1つは、お客様の情報を活用するためのシステムが構築されつつあることが挙げられます。当金庫本部が、各店の情報を集積するプラットフォームを立ち上げており、プラットフォームを中心に全店が一丸となってお客様の役に立つ対応を考えて行動しています。



保証付き融資を推進する際に、活用している商品を教えてください。

昨年度は、コロナ関連の融資が大半を占めていました。コロナ禍を乗り切るための融資ということで、お客様も大いに喜んでおられました。このような中において、起業される方もおられ、「創業関連保証」を複数件、活用しました。



今後の展開について教えてください。

当支店のお客様からは事業承継や販路開拓、社員雇用に関する相談を受けることが多いため、今後は特にビジネスマッチングに積極的に取り組みたいと考えています。また、人口減少、地域経済の縮小といった現状を踏まえながら、次の展開を考えなければいけないときがきたと感じています。そのためにはコンサルティング機能を高め、対応したいと考えています。



西宮市



新西宮ヨットハーバー

西日本最大級の規模を誇る
マリンプレイのメッカ



西宮市キャラクター
みやたん

大阪、神戸市内から車で約30分の好立地に位置し、約700隻が係留できる西日本最大級の規模を誇る「新西宮ヨットハーバー」。400mのビジターパスもあり、給油やメンテナンスができるメンテナンスハウスも完備。各種マリンスクールをはじめ、海・ヨット・ボートに親しむさまざまなイベントも開催し、1年を通じて全国から大勢の人が訪れています。同ハーバーを起点として、淡路島や紀伊水道、鳴門海峡へのクルージングも楽しめるのも同ハーバーの人気の秘密。海に繰り出し、釣りを楽しむ人たちが多くことでも知られています。また、同ハーバーのクラブハウス内には、日本人で初めてヨットでの単独太平洋横断を成し遂げた堀江謙一氏の「ミニマーメイド号」も展示。海を眺めながらサーロインを使ったバーベキュー(予約制)が味わえるレストランも人気です。



詳しくは
こちらから

西宮観光協会

〒662-8567 西宮市六湛寺町10-3

TEL.0798-35-3321

FAX.0798-33-1160

<https://nishinomiya-kanko.jp/>



ちょっと 寄り道



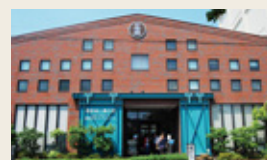
西宮市大谷記念美術館

西宮市が、故・大谷竹次郎氏(元・昭和電機社長/現・SECカーボン(株))から土地建物、美術作品の寄贈を受けて開館した美術館。



今津灯台

江戸時代、西宮で醸した酒を東へ運ぶ樽廻船で賑わう今津の港の安全を守っていた木造灯台。



日本盛酒蔵通り煉瓦館

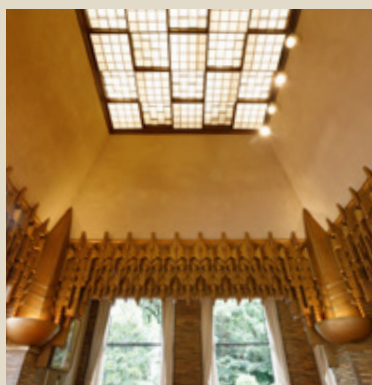
日本盛の工場敷地内にある、お酒をテーマとした心と体のリラクゼーション空間。

兵庫の
産業遺産



武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル)

建築家 遠藤新が生み出した阪神間モダニズム建築の傑作



玄関を中央に配し、左右に広がる大胆な外観が印象的な旧甲子園ホテルは、フランク・ロイド・ライト(米・1867年～1959年)の愛弟子である遠藤 新が設計を手掛けました。外壁や内装に配した「打出の小槌」をはじめ、屋根上の宝珠の様に見える棟飾り(写真・上段右端)など見所もたくさん。かつて、バーとして使われていた部屋のカラフルなタイル(写真・上段中央)や、華やかなバンケットルーム(写真・上段左端)は、見学者の心をつかみます。

現在は武庫川女子大学の校舎として、建築を学ぶ学生の生きた教材となっています。

〒663-8121 西宮市戸崎町1-13

TEL.0798-67-0079 甲子園会館庶務課

<https://www.mukogawa-u.ac.jp/~kkcampus/>

病院と介護施設の情報格差をなくし 誰もが暮らしたい場所で暮らせる世の中に。

業務の効率化を目指して、あらゆる業界がITを導入している。例えば、小売業界であれば、複数店舗の売り上げが一括管理できるだけでなく、地域や時間帯による商品動向が把握でき、仕入れやPR戦略を無駄なく行うことができるという様に。そこで気になるのは、高齢社会が加速する今、医療介護業界のIT導入の現状だ。

株式会社KURASERUは、テクノロジーを活用し、病院と介護施設の情報格差をなくすことで、利用者の誰もがその人らしい生活を選べる環境を提案するIT企業だ。

では、病院と介護施設の情報格差や、そこから生じる課題とは何だろう。この質問に、同社の川原大樹氏は、「医療機関に入院をしていた高齢者の方が、退院することになったとします。退院後もケアが必要となり、介護施設への入所を希望する場合は、施設を探すことになります。その際、介護施設の選択は、医療介護従事者の保有する情報に頼ることになるのですが、人によって情報量の格差があるというのが現状です。株式会社KURASERUが提供するサービスで、情報共有と検索が手軽にできる環境が整備されると、今以上に利用者に最適な介護施設を紹介することができるようになります」と答える。

ここで気になるのは、株式会社KURASERUを立ち上げたきっかけだ。川原氏の大学での専攻は経済だった。大学を卒業後、1年間、オーストラリアへ留学。帰国後、仕事を考えた。そのとき心に浮かんだのは医療介護の分野だった。



DATA /

株式会社
KURASERU

代表取締役
川原 大樹 氏



〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中6-9
神戸ファッションマート8F
☎ 078-855-5776

「母が看護師だったので、この分野に興味があったのだと思います。早速、介護施設に就職しました。そこには約2年半在籍したのですが、現場で働いていて、医療分野と介護分野は連携がうまくできていないと感じました。かといって解決する方策はわかりませんでした。そこで医療分野の事情を知るために病院に転職しました」

病院では地域医療推進課に配属になり、患者の入退院の調整や社会的支援を行う医療ソーシャルワーカーとして活動を始めた。

「スムーズに入退院調整を行うには、関係する医療介護従事者と情報連携する必要があります。さらに、入退院のやりとりは院内のチーム力が必要です。病院としてチーム力がなければ全ての患者さんをサポートできません。院内のチーム力を向上するためにコミュニケーションをとろうと考えて、皆で昼食を一緒に食べるように心がけるなど、身近なことから始めました」

成果が見え始めた頃、高校時代に考えていた起業家になるという夢が心に浮かんできた。2015年、訪問看護を担う事業所の立ち上げを決意し、「訪問看護ステーション 結い」を創設。看護師を雇用し、自ら営業を行った。営業先は、看護師を雇用していない介護施設や利用者や介護施設をつなぐケアマネジャーだ。このとき、病院・介護施設・在宅の情報共有が十分に成されていないことを痛感した。同時に、この課題はITで解決できると考えた。この思い

がきっかけとなって、株式会社KURASERUを創業。それが2017年のことだ。

川原氏は、医療介護プラットフォームを立ち上げ、自ら動きながら課題にぶつかり、そのたびに改善策、対応策を講じてきた。そして現在、介護施設を探す利用者を対象として、介護施設の紹介及び手続きをサポートする「介護施設コンシェルジュ」、ケアマネジャーを対象として、担当の患者が



入院する際の情報をオンラインで送るシステム「ケアバトン」、介護施設の入所相談員を対象として、入所のオファーをオンラインで送る「SAGASERU」の3つのサービスを軸に展開している。同社の3つのサービスが登場したことで各施設の垣根が取り払われ、ケアマネジャーをはじめとする医療介護従事者の仕事の効率化を実現。さらに、介護施設を利用する人が、希望する街や施設で暮らせる可能性が高くなった。

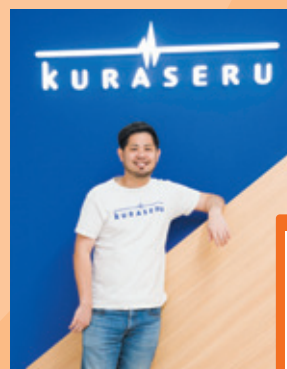
「そもそも、医療ソーシャルワーカーやケアマネジャーが介護施設を探し、紹介することは、職務としては定められていません。情報共有が十分に成されておらず、各人の経験や情報量に左右されているばかりか、利用者や家族のために電話やファックス、訪問などで介護施設の空き状況を確認するなどしているというのが現状です。非効率であるだけでなく、結果的に利用者にとって最適とはいえない施設に入居する場合もあるわけです。2020年からは、弊社の3つのサービスに加えて、電話一本で、利用者のサポートを行う『KURASERUコンシェルジュ』もスタートさせました。社名のKURASERUには、『誰もが暮らしたい場所でクラセル世の中に』という思いを込めています。テクノロジーで医療と介護の情報格差をなくすことが、誰もが暮らしたい場所で暮らせる世の中の実現につながります。今後も、医療介護業界をITで進化させ、そこで働く人や利用者の役に立つために邁進します」

誰もが暮らしたい場所で暮らせる世の中に。暮らしたい街、暮らしたい場所。そこには、それぞれの心の奥にしまい込んでいる宝物のような思い出があるはず。川原氏は、ITで、皆の心の中にある宝物を護ろうとしているのかもしれない。

経営の
なか！
R HYOGO
ア ひょうご

信用保証協会を利用して運転資金を確保しました。

これまで、500 Startups Japanから投資を受けるなど、資金面でさまざまな助けを受けてきました。また、令和元年には、データを活用して健康増進に役立てる社会の実現の一翼を担うとして、スタートアップ企業と神戸市が協働する、国内自治体初の地域課題解決プロジェクト「Urban Innovation JAPAN」に採択され、後押しをしていただきました。コロナ禍で大変な状況ですが、令和2年7月には保証協会を利用して、兵庫県中小企業融資制度「新型コロナウイルス感染症対応資金」を活用することができました。これを機に、この危機を皆で乗り越え、さらなる躍進につなげたいと考えています(川原氏)



詳しくは
こちらから



8月の
保証概況

(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	1,641	25.5	26,927	22.2	8,153	17.9	127,659	14.9
保証承諾	1,506	24.5	23,877	21.5	9,091	20.8	145,684	18.2
保証債務残高	—	—	—	—	130,684	113.6	1,919,559	117.0
代位弁済(元利)	89	50.9	1,691	77.9	360	51.6	4,427	50.5

1 保証承諾

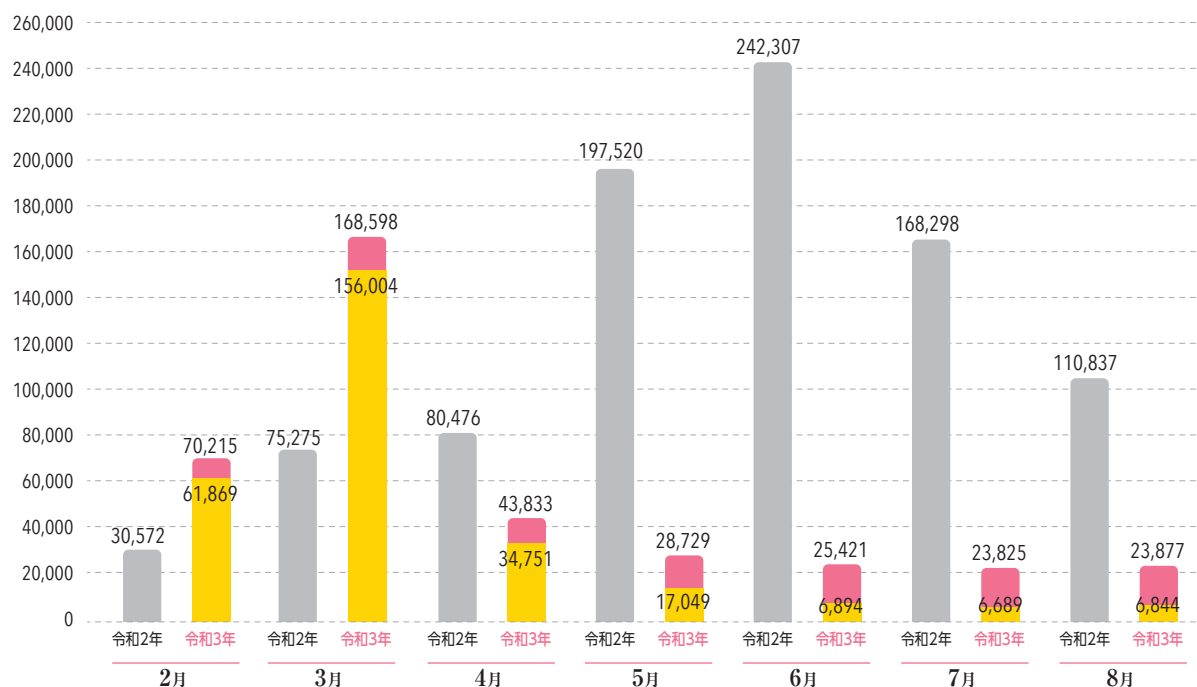
8月の保証承諾は1,506件(前年同月比75.5%減)、23,877百万円(同78.5%減)となり、前年同月と比べ、件数で4,644件、金額で86,960百万円下回った。

また、保証申込は1,641件(同74.5%減)、26,927百万円(同77.8%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証承諾 (前年比較)

■ 新型コロナウイルス感染症関連の保証承諾

(単位：百万円)



資金使途別

8月の保証承諾のうち、運転資金は22,457百万円(前年同月比79.5%減)、設備資金は590百万円(同1.8%減)となり、前年同月と比べ、運転資金、設備資金ともに下回った。

業種別

8月の業種別保証承諾の状況は、不動産業2,071百万円(前年同月比65.3%減)、小売業3,263百万円(同69.1%減)、運送・倉庫業1,523百万円(同70.8%減)、建設業6,160百万円(同77.9%減)、製造業3,893百万円(同79.8%減)、卸売業3,361百万円(同80.1%減)、サービス業3,152百万円(同84.3%減)、飲食店366百万円(同89.7%減)等で前年同月を下回った。

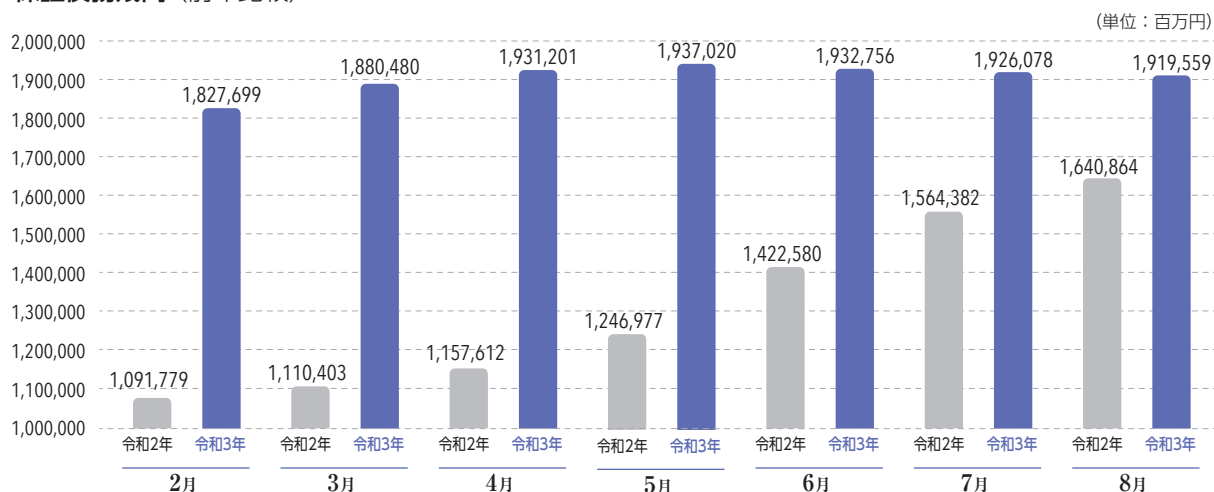
金融機関群別

8月の金融機関群別保証承諾の状況は、第二地方銀行3,546百万円(前年同月比72.3%減)、信用組合2,637百万円(同75.7%減)、信用金庫15,724百万円(同75.9%減)、地方銀行1,612百万円(同90.0%減)、都市銀行352百万円(同93.8%減)等で前年同月を下回った。

2 保証債務残高

8月末の保証債務残高は、130,684件（前年同月比13.6%増）、1,919,559百万円（同17.0%増）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

保証債務残高（前年比較）

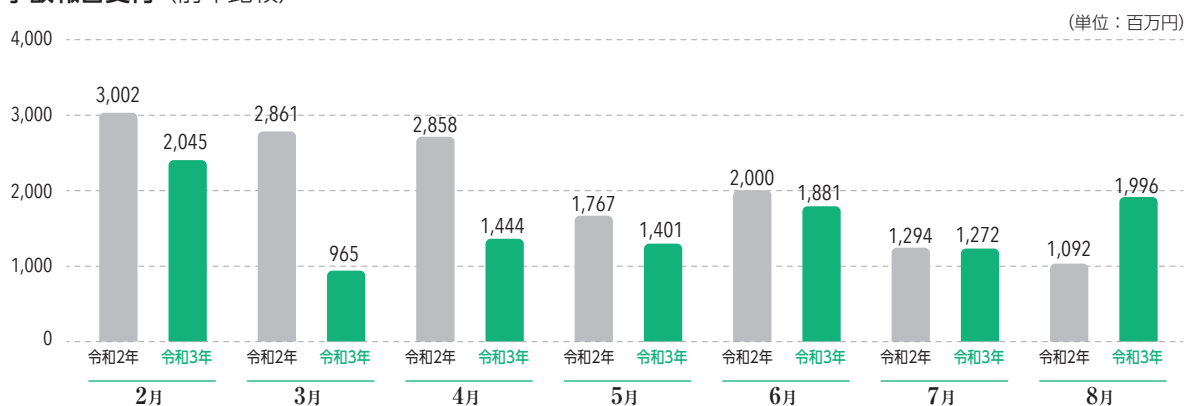


3 事故報告

8月の事故報告受付は、155件（前年同月比49.0%増）、1,996百万円（同82.8%増）となり、前年同月と比べ、件数は51件、金額は904百万円の増加となった。

事故報告残高については、8月末で560件（同10.1%減）、7,052百万円（同4.2%増）となり、前年同月と比べ、件数は下回り、金額は上回った。

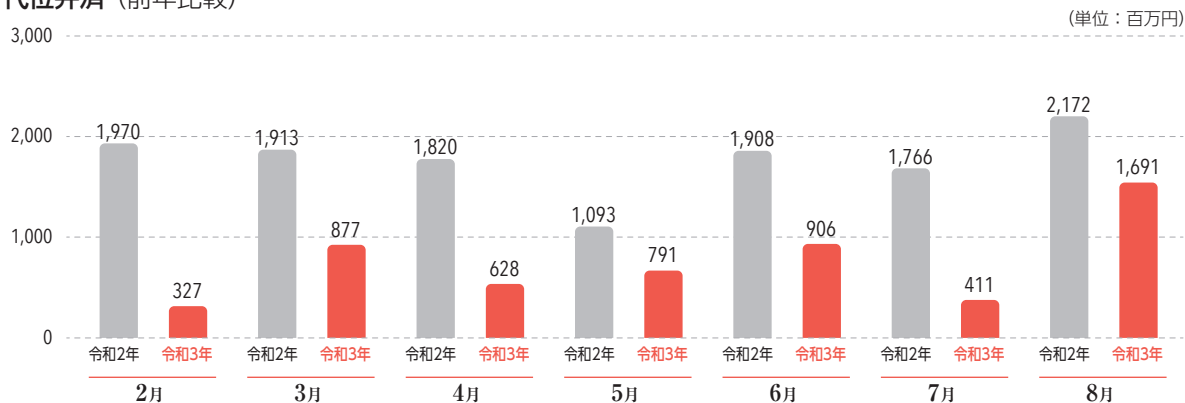
事故報告受付（前年比較）



4 代位弁済(元利)

8月の代位弁済は、89件（前年同月比49.1%減）、1,691百万円（同22.1%減）となり、前年同月と比べ、件数は86件、金額は481百万円の減少となった。

代位弁済（前年比較）



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

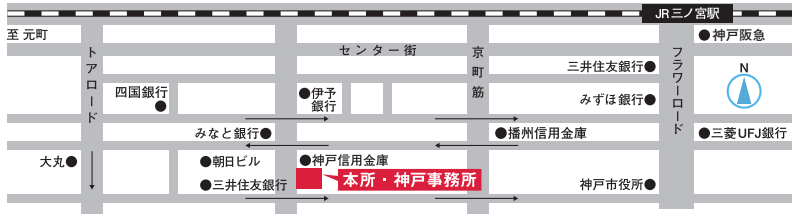
- ① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
特定非営利活動法人（NPO法人）の場合は、従業員数（製造業等：300人以下、卸売業・サービス業：100人以下、小売業・飲食業：50人以下）が該当していること。
- ② 個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③ 許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④ 事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

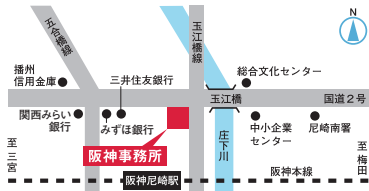
本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1
本 所：TEL 078-393-3900（代表）
神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



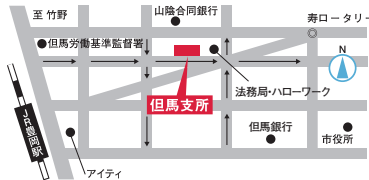
阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F
TEL 06-6411-4133（代表）
[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



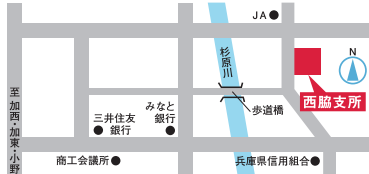
但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7
TEL 0796-22-5171
[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



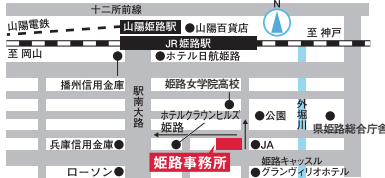
西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27
TEL 0795-22-6775
[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



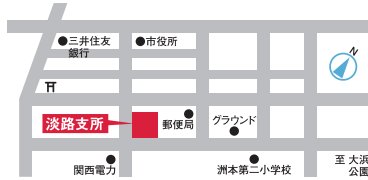
姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2
TEL 079-289-3611
[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



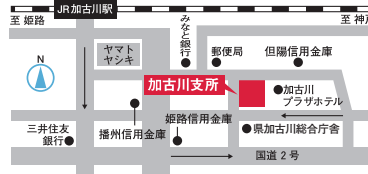
淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8
TEL 0799-22-4493
[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788
TEL 079-424-1105
[担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



業 種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業	3億円以下	300人以下
旅館業	5,000万円以下	200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。

※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

お客様総合相談室（中小企業融資よろず相談窓口）

本 所	小 林 室 長	TEL 078-393-3905
	平 松 次 長	

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経営支援室	北 野 副 室 長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	嶋 田 副 所 長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	米 谷 副 所 長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪 神 事 務 所	大 禮 副 所 長	TEL 06-6411-4133
姫 路 事 務 所	福 井 副 所 長	TEL 079-289-3611
但 馬 支 所	大 原 次 長	TEL 0796-22-5171
淡 路 支 所	赤 松 次 長	TEL 0799-22-4493
西 脇 支 所	奥 田 次 長	TEL 0795-22-6775
加 古 川 支 所	戸 田 副 所 長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管 理 部	杉 之 原 副 部 長 ※本所	TEL 078-393-3914
	宮 本 副 部 長 (管理相談一課、二課) ※本所	

（上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます）

● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口 TEL 078-393-3910
(経営支援室 支援推進課内)

● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口 TEL 078-393-3912
(経営支援室 支援推進課内)

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします（送料は当協会が負担）。ご希望の方は総務企画部企画調整課（TEL 078-393-3922）までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーをしています



あんてなサン（サンテレビ）
毎週日曜日22時～22時30分放送

暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。第三者が介入・介入する申込はお断りします。